

入居者各位

凍結防止のための注意事項

冬本番を迎えるに当たり、記載の通り水抜き等の処置をお願いいたします。

長期不在等にて、凍結による水道管または給湯器の故障等の事故が発生した場合、自己責任によりその際の工事費用は入居者様のご負担となりますのでご注意ください。その他、不明な点がございましたら当組合までご連絡ください。

※重要 ※全戸共通
長期不在の場合でもブレーカーを切らないでください。

＜手順1＞追い焚き機能付給湯器の場合のみ

- ◆ 気温0°C以下になる時期はバスタブの八分目くらいまで水張りしてください。
(自動で水が対流し、凍結を防止します。)※詳細は取扱い説明書をご参照ください。

＜手順2＞給湯器の水抜き方法

①プロパンガス(屋外設置型給湯器)の場合

利用しているガス会社にお電話をし、不在期間をお申し出ください。
ガス会社がその間の水抜きを行います。尚、お帰りの際もお電話にてご連絡ください。

＜手順3＞室内水道管の水抜き方法

①木造物件・室内用湯沸器・電気温水器タンクの場合

- ◆ 手動の水抜き栓の場合⇒「とまる」の方向に回してください。
自動の水抜き栓の場合⇒「水抜きボタン」を押してください。
- ◆ その後、全ての蛇口を開けてください。
(※水道を使用する際は蛇口を全て閉めてからご利用ください。)

②鉄筋コンクリート物件の場合

- ◆ 鉄筋コンクリート造の建物には基本水抜き栓はありません。(主に3階建以上)